

**場所** 香川県高松市

**面積** 92.42ha



**活動目的** 多くの県民が自然に親しむことができる環境を整備し、施設を活用したイベント、レクリエーションや野外活動を通じて、森林の役割、動植物などについての知識や情報を習得する機会を提供することにより、県民の心身の健康の増進並びに森林及び緑化に関する知識の向上を図る。

**サイト概要** 本サイトは、県中央部の高松市及び三木町にまたがる里山地域に位置し、桜並木や芝生広場、チビッコ広場などがある公渚池エリアと、森林学習展示館やアスレチック広場、二子山展望台などがある二子山・青少年の森エリアとで構成された県立森林公園である。オンツツジーアカマツ群集が中心であるが、松くい虫被害により、クヌギコナラ群集などに移行しつつある山林に、小規模なため池が点在し、隣接するため池と相まって、多種多様な動植物が生育生息している。本サイト周辺は公渚鳥獣保護区として指定され、鳥獣及びその生息地の保護が図られているとともに、園内に、野生鳥獣保護センターを整備し、鳥獣保護思想の啓発に努めている。

**土地利用の  
変遷**

本サイトは、明治百年記念事業として、公共用緑化木の樹苗養成を目的に用地取得されたことを起点とし、遊歩道、アスレチック遊具、森林学習展示館などを整備したうえで、昭和53年に開園した。開園以来、青少年の自然教育や県民のレクリエーションの場として親しまれている。

**サイト周辺の  
環境**

本サイト周辺には、アカマツ群集や松くい虫被害により移行したクヌギーコナラ群集である山林とため池や水田が隣接しあう里山地域が広がっている。

**アピール  
ポイント**

高松市の中心部から車で30分程度と近いこともあり、身近に自然と親しめる公園として、高松市はもとより、県内外から多くの方々に利用されている。春には県内における花見の名所としても知られ、秋には菊花展の開催地となり、多くの来園者でにぎわう。また、園内には、比較的平坦な丘陵地を利用した遊歩道を整備し、多くの生き物を身近に感じることができる。

## 生物多様性の価値

## 価値（3）里地里山といった二次的な自然環境に特徴的な生態系が存する場

## 【場の概況】

本サイトは、公渚池などのため池が隣接する丘陵地形に位置する里山に代表される二次的自然林で、園内には小規模なため池やそれらを活用して整備した湿性草地など、多様な動植物の生息・生育できる環境となっている。

## 【主な植生】

公渚区域は樹苗養成地として整備されたため造成地要素が強い。森林植生としてまとめられるものとしてはオンツツジ・アカマツ群集が中心で、モウソウチク・マダケ林のほか、スギ・ヒノキ植林、水田雑草群落、ヨシクラス植生も一部に見られる。また、二子山周辺にはクヌギ・コナラ群集が見られる。

## 【確認された主な動植物など】

当サイトにおいて、以下の数多くの動植物種を確認することができた。

## ■ 植物

アカマツ、クスノキ、エノキほか41目81科219種

## ■ 鳥類

メジロ、キビタキ、ホトトギスほか8目22科26種

## ■ 両生類・爬虫類

ヤマカガシほか4目13科18種（両生類：2目6科8種、爬虫類：2目7科10種）

## ■ 昆虫類

カブトムシ、マイマイカブリ、ムラサキシジミほか14目114科395種



写真の説明：公渚池エリアのモチツツジ



写真の説明：青少年の森エリアのマイマイカブリ

## 生物多様性の価値

## 価値（4）生態系サービスの提供の場であって、在来種を中心とした多様な動植物種からなる健全な生態系が存する場

## 【場の概況】

市街地から車で約30分程度の距離にある本サイトは、公渚池などのため池が隣接する丘陵地に位置し、園内のため池を活用し湿性草地を整備するなど、多様な動植物の生息・生育できる環境が整備されている。

また、森林公園として、遊歩道の開設や遊具の設置、森林学習展示館の建設がされるなど、県民の憩いの場及びレクリエーション活動の場としてのサービスの提供を行っている。

## 【主な植生】

公渚区域は樹苗養成地として整備されたため造成地要素が強い。森林植生としてまとめられるものとしてはオンツツジアカマツ群集が中心で、モウソウチクマダケ林のほか、スギ・ヒノキ植林、水田雑草群落、ヨシクラス植生も一部に見られる。また、二子山周辺にはクヌギコナラ群集が見られる。

## 【確認された主な動植物など】

当サイトにおいて、以下の数多くの動植物種を確認することができた。

## ■ 植物

アカマツ、クスノキ、エノキほか41目81科219種

## ■ 鳥類

メジロ、キビタキ、ホトトギスほか8目22科26種

## ■ 両生類・爬虫類

ヤマカガシほか4目13科18種（両生類：2目6科8種、爬虫類：2目7科10種）

## ■ 昆虫類

カブトムシ、マイマイカブリ、ムラサキシジミほか14目114科395種



写真の説明：公渚池エリア高松市街地を望む



写真の説明：自然観察会の開催

## 生物多様性の価値

## 価値（6）希少な動植物種が生息生育している場あるいは生息生育している可能性が高い場

**【場の概況】**

本サイトには公湊池エリアのやすらぎの森や二子山・青少年の森エリアの青少年の森を中心として、環境省レッドリスト及び香川県レッドリストに掲載される希少種がサイト申請区域において多数確認されている。

**【確認された希少種】**

環境省レッドリスト2020、香川県レッドデータブック2021の掲載種として、鳥類1種、両生類3種、爬虫類1種、昆虫類13種が確認されている。

## サイトの活動計画・モニタリング計画

活動計画の内容	モニタリング計画の内容
<p>年間に行う管理は、県が定めた仕様書及び毎年度、指定管理者が策定する管理業務に係る事業計画書に基づき以下のとおり行う。（通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・森林及び遊歩道管理 森林については、適切に除間伐、下刈りを行い、遊歩道からの十分な見通しを確保する</li> <li>・植栽等の管理 園内の美観を保持するための清掃、樹林の修景 植物の健全な育成を図るための保育手入れ等</li> <li>・ため池の管理 堤体の下刈り、池内の流木・浮遊ゴミの除去など</li> <li>・湿生草地の管理 常に浅く水が滞水しているような環境を作るため、灌水、除草、植栽、水量調整を行う</li> </ul> <p>なお、通年で職員等が管理に伴う巡視を行い、常に施設等の機能を良好に保持するための管理を行う。 また、職員の巡視等においては、スマホアプリ「バイオーム」等を用いた動植物情報の蓄積を図る。</p>	<p><b>【モニタリング対象】</b> 植物類、鳥類、昆虫類、両生類・爬虫類</p> <p><b>【モニタリング場所】</b> 当サイト全域（公渚池エリア、二子山・青少年の森エリア）</p> <p><b>【モニタリング手法】</b> モニタリング対象種について、職員による巡視の際に目視で確認する。</p> <p><b>【モニタリングの実施時期及び頻度】</b> 通年（年数回（春季、夏季、秋季））</p> <p><b>【モニタリング実施体制】</b> 通年のモニタリングは、施設を管理する指定管理者の職員において実施。 必要に応じて、県みどり保全課を介して動植物の専門家団体（NPO法人 みんなでつくる自然史博物館・香川）に相談する。</p>